

陸海空にアマ無線訓練



千葉支局
千葉市吾妻町三ノ
十 (電千葉 278・429)
銚子通信部 電 224
館山通信部 電 311
木更津通信部 電 2636
市川通信部 電 3138
市原通信部 電 3229
松戸通信部 電 504
佐原通信部 電 461
東金通信部 電 2930
大船場通信部 電 4434
八日市場通信部 電 4268
館野通信部 電 7856
成田通信部 電 5617
野田通信部 電 1506

富士山頂とも話合

保田に百五十名が集う

「こちらは館山、感度あつたら答えて下さい」明るい声がマイクを通じ流れている。待機していた「感度良好、どうぞ」二十日安房郡保田町保田海水浴場を中心に空、海、陸一体となつて行われた本日の第一回関東地区アマチュア無線合同ミーティング交信訓練の一コマだ。

この日参加したハムさん(アマ無線家)たちは遠く富山県からかけつけた J.A.B.Y.さんこと下野和雄さん(三ノ川市旭江、葉種業)をはじめ東京都開成中学の少年アマ君三人を交えた総勢百五十人、みんな三度のメシより無線が大好きという連中はかりで「明日は疲れるから早く寝なさい」といつてもほとんどの人が一睡もしないで機械の整備で夏の夜を明し

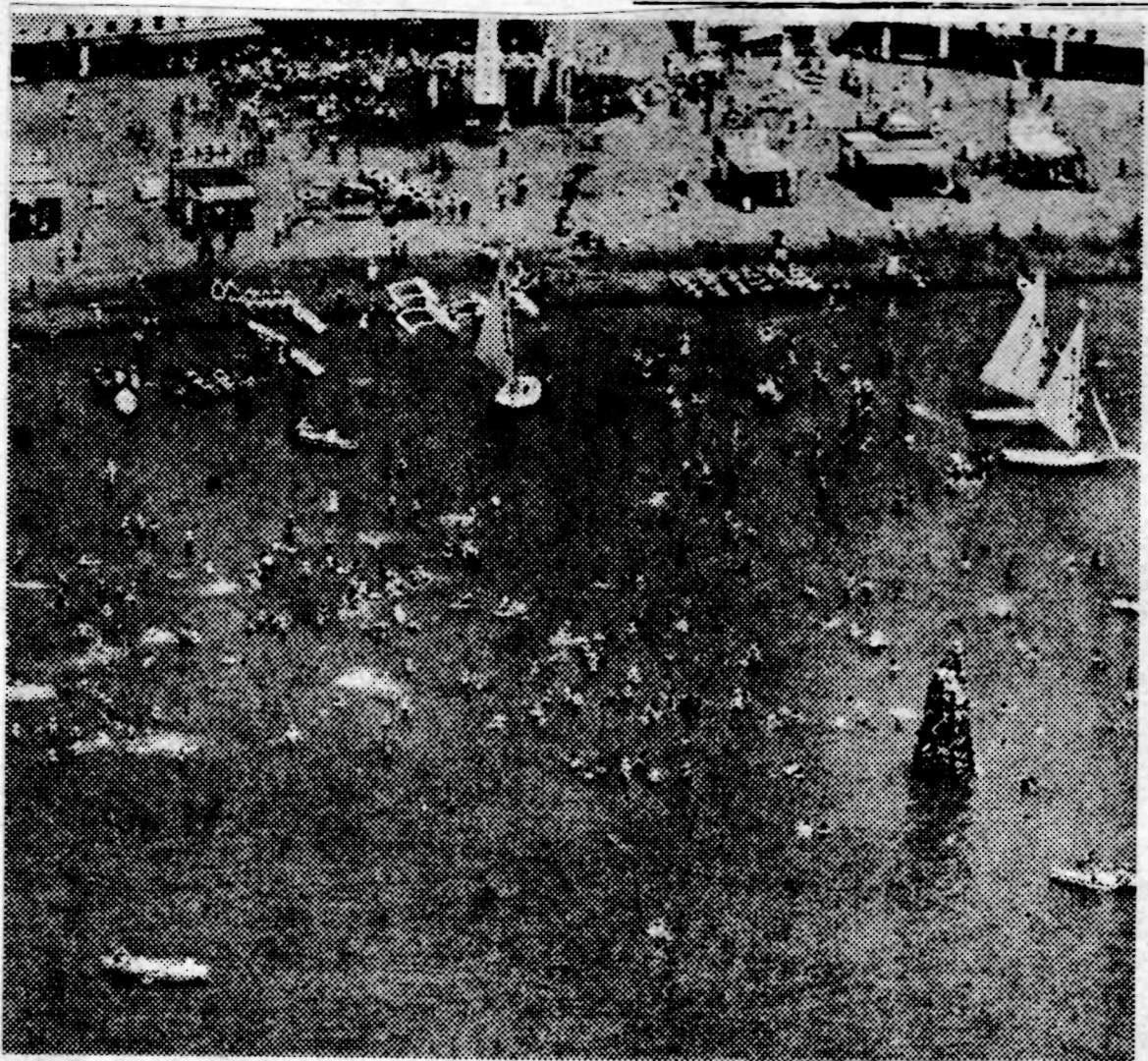


てしまったという熱心さ。訓練当日は無曇快晴絶好の訓練日和に恵まれ、保田海水浴場の本部基地局は山脇肇さん(三ノ川)をキャップに五十名が折から海水浴客にぎわう海岸線に移動無線機を設置して展開した。

波長はアマチュアバンドの七メカサイクル(短波)でなかなか好調だ。館山は午前中だけで三百人からの人出でお山は大にぎわいの報。勝山の海水浴客もまた海岸を埋めつくすほどの人出という知らせ。海上移動班は「海は穏やか冷風にみんな気分がよい」と報じて海岸で汗だくで無線機と取組んでいる基地局のハムさんたちをうらやましげに交信しつづけているという発信も出る始末。

問題の富士山頂と山中湖畔の東京通信大学班との交信は、五ノメカサイクルの超短波を使用して行われたが、午前中うまくいったと思うのもつかの間、受信はできるが送信には応答なく、館山山頂基地局と富士山頂班との交信は非常に明りようであった。

後姿が豊治です



なかつたもの。
地区労、野老氏推す
山武地区労委員会協議会では来る二十八日の東金市長に無所属で立候補した元社会党代議士野老誠氏を推すことを二十二日声明した。

移動式も現われる
また今回の訓練にオート三輪車に移動無線機をとり付けた二人のハムさんが参加した。これは W 押尾さん(三ノ川)横須賀金物商 H さん(三ノ川)武田重吉さん(三ノ川)八日市場市農業者の二人で、特別陸上移動班として各所を走り回って

海水浴客も交りにぎわう保田海岸 (本社視明星号から写す)

活躍した。この二人は無線を始めてからわずか三年くらいだが、三輪車に無線機をとり付けたら旅行先からでも連絡できるので便利だろうと備え付けたわけだが、三輪車の無線機というのは全国でもこの二人が初めて、とくに地方では災害があつたときなど便利だと皆がうらやましがっていた。

山脇肇さんの話 地方の人の科学知識の低いことが痛感され、啓発がぜひ必要です。ポーターがふえたことは喜ばしく今後アマチュア無線家も大いにがんばります。

有の発電所などを興味深く見学、同夜は榛名高校で開かれた歓迎会に臨んで同校に宿泊、第一日の日程を終えたが、二日目からは榛名山に登り榛名高校側の教師の指導で郷土史や植物採集など三泊四日の盛りだくさんな楽しい行事を繰り展開している。

一方榛名高校生徒百三十名は来る二十五日から二十八日まで三泊四日の予定で銚子高校におもむき、日程にしたがつて海の教室のレクリエーションや研究見学を行うことになっている。